



平成27年1月30日
リサイクル燃料貯蔵株式会社

リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請書の
一部補正等について

当社は、本日、平成26年1月15日に申請した「リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請書」の一部補正、ならびに使用済燃料貯蔵施設の貯蔵計画の変更に係る届出を、原子力規制委員会に提出いたしましたので、お知らせします。

記

- リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請書の一部補正
 - ・ 事業開始の時期
「平成27年3月」から「平成28年10月」に変更
- 使用済燃料貯蔵施設の貯蔵計画の変更
 - ・ 平成26年1月31日に届出を行った貯蔵計画の変更（平成26年度～平成28年度）

以上

別紙：貯蔵計画の変更（平成26年度～平成28年度）

貯 蔵 計 画

平成27年1月30日

原子力規制委員会 殿

住所 青森県むつ市大字関根字水川目596番地1
 氏名 リサイクル燃料貯蔵株式会社 取締役社長 久保 誠 ㊞

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の13及び使用済燃料の貯蔵の事業に関する規則第23条第3項の規定により次のとおり届け出ます。

事業所		名 称	リサイクル燃料備蓄センター									最大貯蔵能力 (トン)		約3000			
		所 在 地	青森県むつ市														
年度別	期別	燃料体の種類 (注)	使用済燃料受入量					使用済燃料払出量					期 末 在 庫 量				
			封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)	封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)	封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)
平成26年度	上 期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下 期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成27年度	上 期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下 期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成28年度	上 期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下 期	BWR	1	69	12	0	0	0	0	0	0	0	1	69	12	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	BWR	1	69	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	BWR	1	69	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

注 燃料体の種類別に記載すること。
 備考1 ウラン、ウラン235又はプルトニウムの量は、原子核分裂させる前のものを記載すること。
 2 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

BWRは発電用の軽水減速、軽水冷却、沸騰水型原子炉の使用済ウラン燃料を示す。
 PWRは発電用の軽水減速、軽水冷却、加圧水型原子炉の使用済ウラン燃料を示す。
 各欄毎に端数処理（四捨五入）を実施しているため、上期・下期の和と計が一致しない場合がある。